

文部省推進派による神戸反対のけ

110 教育大推進

全
教
育
大
学
推
進
會

東京教育大学
庄子斗牛会
研会事務局
12月3日

第一回 総決起集会
本館前

既にの身反諸君、我々の既に110田にかばんとしに本館封鎖を
輪とする無理根バリケードスライキにもかかわらず、11の面の評議会
に見られる如く、推進派は六、一〇ばかりか、六、一一〇調査會するも全
く撤回しきつとはじけになつた。こうした中で、星雲スリーダー担任者つて
きに農野部がスリーライキを解説したわけだが、我々は六、一〇撤回を中
心とした移転阻止を実現すべく、農の再度のバリケードを築き留め、全
學無期限ストライキ玄庄倒的に斗争抜けで行ふであらう。以上の原則点
を確認しつつ、政府文部省、大學当局の動向を分析し、今の方針性を
確立していこう。

へ政府・文部省の「試中止→大學開鑑」による

大學の目的別改編の策動を許すな

これまで、政府文部省は全國の學園斗争に對して直接的な大學当局への
牽制、あるいは特別立法の制定に向けての動き等々の形で牽制をなして
きた。しかしながら、そうした牽制にもかかわらず、斗争がその課題の
ラディカル性ゆえに長期化し、現実的に入試実施が困難になるやいなや
政府文部省は入試一止を示すとする形で「大學開鑑→大學の目的別改
編」を実現しようとしている。即ち東大に対しては本郷を大學院大學と
なそうとしているのである。13年中教審以降明確に政府独占は産業社員
の要請する人間、即ち生産の高度化にみあつた形でのざまざな労働力
の質を大學を目的的に改編することによって達成しようとしてきたので
ある。全日教育系大學の改編整理、本郷のマスプロ化、理工系への重
実投資、そして我々が斗つてゐるこの「阪波移転」もまた政府独占の大
學の目的別改編の一環なのである。我々は現実にさまでな大學において
て進行している目的別再編成に対決していくと同時に、入試中止をテコ
として更にその一方の密化を図ろうとしている政府独占の野望を粉碎
していかなければならぬだろう。

へ文部省と結託した推進派の巻き返しと反対派及び日共・民青の

「教育大を守れ路線を粉砕せよ!!」

理學部を中心とする移転推進派は、阪波での新大學における自らの研究
保証を留保した上で、入試中止・大學開鑑とも辞さない形で阪波新大學
を夢みてはいる。文部省からの牽制をテコとして更にその移転推進体制を
強化しようとしているのだ。これに對して、文理部を中心とする移転反
対派は「八萬実施・教育大を守れ」という向性をどうとしている
日本共産青年も全くこの點に頭を擱げさせたとしている。」ウラヤシ

三、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

四、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

五、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

六、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

七、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

八、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

九、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十一、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十二、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十三、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十四、本題の問題は、何をもつて問題とするか。

十五、本題の問題は、何をもつて問題とするか。